報告書〔6〕 分析結果及びフローシート

6 フタル酸ジエチルヘキシル

分析実施機関名	整理番号	*		*		*		国際的な認証の取得	1 . ISO 9001 2 . ISO 9002 3 . ISO 9003 4 . ISO 14001 5 . なし	
分析主担当者名			*		分析主抗 経験年数	100	年	分析主担当者の 実績(検体数)		検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標 準 偏 差 (mg/l)	測定回数(回)]
			ľ

注1)2回以上の測定を行った場合は、平均値を 記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

<溶媒抽出法>

<分析法等>

分析法	1.GC/MS 2.GC/ECD 3.その他()
試料量	® () m l
添加試薬	©1.NaCl 2.その他()
抽出溶媒の種類	① 1 . ヘキサン 2 . その他()
抽出回数	® () □
溶媒量	<pre>⑤(')ml/□ '</pre>

<分析条件>

機器型式(GC)機器型式(MS)測定質量数 GC/MS 装置型式 が検出法	\mathbf{r}
カラム型式 カラム形状	メーカー() 型式() m ① 内径() m ⑥ 長さ() m ① 膜厚() μm
カラム昇温条件	初期 ~ 最終 温度 保持分 /分 /分 /分 保持分
キャリヤーガス条件	№ 1.N ₂ 2.He 3.その他 № ()ml/分
試料注入部温度 試料注入方法 クライオフォーカスの有無	◎ () ⑨ 1 . スプリット 2 . スプリットレス 3 . コールドオンカラム @ 1 . 使用した 2 . 使用しない
(GCの場合) 検出器温度 メイクアップガス条件	® () ⑤ 1 . N ₂ 2 . He 3 . その他 ① () ml/分

<検量線の作成等>

定量方法	①1.検量線法 2.標準添加法 3.内標準法内標準物質名()及び♡添加量()ng
試薬 (標準原液)	⑩1.購入 2.自作 1.の場合メーカー()
検量線	③作成点数() 濃度範囲③() ~②() a最高濃度のピーク高又は指示値()
試料溶液	⑤ピーク高又は指示値()
プ ランク	⑥ピーク高又は指示値()
検量線の作成方法	① 1 . 水に標準液を加え、ヘキサン抽出後測定 2 . 標準液(ヘキサン溶液)を測定
使用した水 注2)	⑥ フタル酸ジ エチルヘキシル濃度 ()mg/ l

注2)共通試料の希釈等に使用した水。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

ガが天地にめたっての田忠	なった未及り可愛と思った未
試料溶液の調製について	
測定方法について	